

## 環境行政研修

目 標	環境問題全般について理解を深め、環境行政担当者としての職務遂行能力の向上を図る。		
対 象 者	環境行政に携わる職員		30人
期 間	令和6年11月 6日(水)～ 8日(金)		3日間
科 目	研修方法	時間	概 要
自治体環境行政の基礎	講義	6	環境行政の必要性、自治体の環境条例と環境政策、環境政策の理念と原則、環境政策の手法、環境行政手続、環境行政の実効性確保、環境行政訴訟
環境行政の動向	講義・演習	6	地域社会が直面する3つの課題、持続可能な社会の視点、循環型社会の実現に向けた自治体の役割、地域の地球温暖化対策の実施と自治体の役割、受講生の意見交換
脱炭素による地域づくり	講義	3	先行事例の取組、抱えている課題、自治体として考えるべき政策や施策
家庭ごみ有料化の取組と今後の課題	〃	3	家庭ごみ有料化の成果と問題点、今後の制度のあり方や効果的な実施方法
合 計		18	
講師(予定)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○自治体環境行政の基礎 千葉大学大学院 社会科学研究院 教授 倉 阪 秀 史</li> <li>○環境行政の動向 法政大学 名誉教授 田 中 充</li> <li>○脱炭素による地域づくり 東京大学先端科学技術研究センター 連携研究員 谷 口 信 雄</li> <li>○家庭ごみ有料化の取組と今後の課題 ごみ減量資料室代表/東洋大学名誉教授 山 谷 修 作</li> </ul>		

### 研修日程

	9:00	9:10		12:00	13:00		15:50
1日目	オリエンテーション		研修	昼食		研修	
2日目			研修	昼食		研修	
3日目			研修	昼食		研修	